

お知らせ号

広報むなかた

むなかた タウンプレス

宗像市公式ホームページ
http://www.city.munakata.lg.jp/
宗像市公式フェイスブック
https://www.facebook.com/munakata.city
メールアドレス
kohoh@city.munakata.fukuoka.jp

発行: 宗像市
〒811-3492 福岡県宗像市東郷1-1-1
編集: 秘書政策課広報報道担当
☎0940-36-1055 FAX 0940-37-1242

毎月1日・15日発行

市フェイスブック情報

平成30年4月1日号



浄光寺の藤の花

市公式FBで人気のあった記事を紹介していきます。ぜひFBもチェックしてください。

別名「藤寺」と呼ばれる浄光寺では、樹齢100年を超える3本の巨木から開花した見事な藤棚を見ることが出来ます。敷地内の展望台から見る藤棚も美しいですよ。ぜひ足を運んでください。(2017年4月27日投稿)。



問い合わせ先
秘書政策課広報報道担当
☎(36)1055



←市公式フェイスブックQRコード「いいね!してね★」

は、市広報紙以外の団体発行物です。

1~5・11~18	7~8	9~10	ユリックス・サラダ	18・20	19	20
お知らせ	社協だより	市民学習ネットワーク		市民	施設だより	そうだん

むなかたの森林を未来へ

～山からの恵みはみんなの財産～

問い合わせ先
農業振興課 ☎(36)0041

宗像には四塚連山（城山、湯川山、孔大寺山、金山）や白山・許斐山などの緑豊かな自然に恵まれています。その山々が蓄える「森林」には、雨水を浄水したり、山が崩れるのを防ぐなどの機能があり、私たちの暮らしを支える「共有の財産」です。しかし近年は、林業の従事者の減少や高齢化などで間伐などの手入れが行き届かず、荒廃した森林が増加しています。



スギやヒノキの林内に竹が侵入した様子

放置された竹林は、人工林や広葉樹林へと侵入し、空間を狭めて光りを遮断することで、健全な森林の樹木を枯死させていきます。山の機能の低下は、土砂災害の可能性が高まるなど、私たちの生活に影響を及ぼしていきます。



整備され、光りが差し込む様子

森林環境税で森を元気に！

森林の働きを十分に発揮できる健全な状態で次世代に引き継ぐため、平成20年4月に県で森林環境税が導入され、県民税に年間500円が加算されています。市はこれを活用し、荒廃した森林の再生や県民参加の森づくりに取り

組み、10年間で約700haの山林の整備を行ってきました。

平成30年以降も森林環境税が継続されることとなり、市でもこれまでの取り組みや活動を継続していきます。

荒廃した森林の再生

荒廃森林再生事業

林業の不振などにより長期間手入れがなされず放置された「すぎ・ひのき」に対して、間伐や侵入竹の除去を行い、森林の機能を高める事業です。

海岸防風林の松くい虫駆除・強化対策

松林は沿岸地域の潮風や海砂の飛散を防ぎ、農作物や住宅、道路など人々の生活を守る防風保安林としての働きなどがあります。松くい虫による松枯れに対し、枯れ松の伐倒や予防対策・植樹などを行っています。

森林づくり活動

さつき松原の植樹活動

- 松苗植え…2月第1日曜日
- 松枝拾い…3月第1日曜日



松苗植えをするボランティアのみなさん

山を守る草の根の活動

里山づくり活動を展開する市民団体や各地区のコミュニティでは、登山道整備、山林や山道の不法投棄を監視する活動が行われています。



不法投棄見回り活動
(池野地区コミュニティ)



竹林整備活動 (里山の会)

山へ行こう

山開き情報

城山まつり

- 日時 4月29日(日・祝)
- ▽受付=9:00
- ▽安全祈願祭=10:00
- ▽ぜんざい会=11:00



場所

- ▽受付、安全祈願祭=城山山頂
- ▽ぜんざい会=教育大学側登山口
- * 記帳者先着500人に記念品贈呈
- * 雨天時は、全て教育大学側登山口で実施
- * 駐車場に限りあり。
- 公共交通機関の利用を
- * 詳細は問い合わせを

問い合わせ先 城山を守る会 (江頭)
☎090(8624)0310

白山まつり

- 日時 4月29日(日・祝)
- 9:00~12:00 * 小雨決行
- 場所 山田地蔵尊下 (山田700)
- 内容 白山下山後、甘酒と、ぜんざいのふるまいあり * 事前申込不要



問い合わせ先 白山城址を守る会(花田)
☎090(5471)1949